

令和2年度

通 常 総 会 議 案

令和2年5月27日(水) 午後2時

於 グランデ はがくれ

一般社団法人佐賀県建築士会

一般社団法人佐賀県建築士会会長表彰

令和2年度佐賀県建築士会会長表彰者

氏 名	地 区 士会名	会員年数	功 績
前山 博	佐賀東	21 年	平成 11 年佐賀県建築士会に入会し、21 年間在会、現在に至っている。 平成 12 年からは、地区理事及びまちづくり委員として、地区の大役を長期間に亘って務め上げられ、この間、佐賀東地区活動にも積極的に協力し活躍されている。佐賀県建築士会に寄与した功績は多大である。
成松 眞行	佐賀南	36 年	昭和 59 年 4 月に佐賀県建築士会に入会し、佐賀南地区で 36 年間に亘って地区理事、青年委員長を歴任した。 この間、佐賀南地区の運営に参画し、地区基盤の確立はもとより会員の資質の向上に努め、永年の経験と豊富な知識を活かして本会発展に寄与した功績は多大である。
堤 正則	佐賀南	56 年	昭和 39 年 4 月に佐賀県建築士会に入会し、56 年の長きに亘って在会し、支部長、本部理事、地区理事を長期間に亘って歴任し、本部、地区建築士会の礎を築いた。 特に、後輩建築士の指導育成にも尽力した功績は多大である。

田島 尚之	佐賀南	43 年	佐賀県建築士会会員として佐賀支部に昭和52年に入会し、43年間の長期に亘って在会し、その間、地区理事、委員会活動等の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして佐賀南地区発展に寄与した。 また、公益財団等に勤務する中、多くの経験と豊富な知識を活かして本会発展に寄与した功績は多大である。
緒方 聡	佐賀北	25 年	建築士会在会 25 年以上となり、この間、青年委員、CPD 建築士委員会委員 10 年、佐賀北地区役員として 10 年以上の活動を行い、佐賀北地区建築士会及び本部建築士会の発展に大いに寄与した功績は多大である。
中村 司	鳥 栖	31 年	佐賀県建築士会鳥栖地区に入会後、在会 31 年となり、その間、地区役員として、12 年以上の多年に亘り地区の総合委員長、地区事務局長として手腕を発揮され、鳥栖地区向上の発展に寄与された。 また、本部のまちづくり委員会委員として活躍されている。 鳥栖地区、本部の発展に大いに寄与した功績は多大である。

竹並 渉	鳥 栖	15 年	平成 17 年佐賀県建築士会鳥栖地区に入会後、在会 15 年となり、その間、地区役員として、会員総合委員長、県本部青年委員として 11 年以上の活動を行い、鳥栖地区及び本部の発展に大いに寄与した功績は多大である。
田中 啓子	小城・多久	26 年	建築士会に入会後、在会 26 年となり、その間、小城地区の役員及び本会役員として大いに活躍された。 平成 16 年からは、小城地区女性委員長として活躍され、その後、本部女性副委員長、本部女性委員長を歴任された。 特に女性委員会委員長時は、女性建築士の幅広い活動や後継者の育成及び活躍を推進された功績は多大である。
山口 信好	小城・多久	40 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に昭和 55 年に入会し、40 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして多久地区運営や発展に寄与された功績は多大である。
松本 清一	小城・多久	48 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に昭和 47 年に入会し、48 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして多久地区運営や発展に寄与された功績は多大である。

深川 久夫	小城・多久	30 年	佐賀県建築士会会員として多久地区に平成 2 年に入会し、30 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任した。 又、サポートセンターいきいき館での住宅相談等県民の相談にも応じている。 本部、地区の運営や発展に寄与された功績は多大である。
笹川 忠則	小城・多久	40 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に昭和 55 年に入会し、40 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして多久地区運営や発展に寄与された功績は多大である。
八頭司 美紀	小城・多久	27 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に平成 5 年に入会し、27 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任した。 また、佐賀県建設工事紛争審査会委員に就任し、紛争調整等に尽力している。 さらに、女性委員会をはじめとして本部、多久地区発展に寄与された功績は多大である。
志岐 寿子	小城・多久	25 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に平成 7 年に入会し、25 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして多久地区運営や発展に寄与された功績は多大である。

大石 強	小城・多久	27 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に平成 5 年に入会し、27 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして多久地区運営や発展に寄与された功績は多大である。
中村 信敏	小城・多久	28 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に平成 4 年に入会し、28 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして多久地区運営や発展に寄与された功績は多大である。
飯守 康洋	小城・多久	45 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に昭和 50 年に入会し、45 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を永年に亘り歴任した。 また、本部理事として運営及び公益法人改革に携わり、建築士会の現在の礎を築いた。 さらに、多久市の代表者である市議会議員として活躍し、建築士会の地位発展や支援に大いに貢献をした。 本部、多久地区建築士会の発展に寄与された功績は多大である。
副島 律子	小城・多久	21 年	佐賀県建築士会会員として多久支部に平成 11 年に入会し、21 年間の長期に亘って在会し、その間、多久地区の役職を 12 年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして多久地区運営や発展に寄与された功績は多大である。

山下 善弘	唐 津	38 年	昭和 57 年 2 月に佐賀県建築士会に入会し、唐津地区で平成 22 年から 10 年間に亘って地区理事を歴任した。 この間、唐津地区の運営に参画し、地区基盤の確立はもとより会員の品位資質向上に努め、豊富な経験と技術により本会発展に寄与した功績は多大である。
-------	-----	------	---

第 1 号議案

令和元年度収支決算の件

【議案】

一般社団法人 佐賀県建築士会

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,789,798	4,981,645	△ 1,191,847
未収金	10,680,900	6,084,720	4,596,180
前払金	0	0	0
流動資産合計	14,470,698	11,066,365	3,404,333
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
事業積立資産	4,717,074	4,716,674	400
記念事業積立資産	7,888,649	7,887,980	669
特定資産合計	12,605,723	12,604,654	1,069
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
不動産(事務局)	435,803	456,338	△ 20,535
電話加入権	10,300	10,300	0
その他の固定資産合計	446,103	466,638	△ 20,535
固定資産合計	13,051,826	13,071,292	△ 19,466
資産合計	27,522,524	24,137,657	3,384,867
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,582,987	1,196,801	2,386,186
預り金	63,051	43,741	19,310
未払法人税等	81,000	81,000	0
未払消費税等	818,600	239,500	579,100
流動負債合計	4,545,638	1,561,042	2,984,596
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	4,545,638	1,561,042	2,984,596
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	22,976,886	22,576,615	400,271
一般正味財産	22,976,886	22,576,615	400,271
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	12,605,723	12,604,654	1,069
正味財産合計	22,976,886	22,576,615	400,271
負債及び正味財産合計	27,522,524	24,137,657	3,384,867

貸借対照表内訳書

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他事業	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	315,691	0	3,474,107	3,789,798
未収金	1,199,000	9,438,700	43,200	10,680,900
前払金	0	0	0	0
流動資産合計	1,514,691	9,438,700	3,517,307	14,470,698
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	0
(2) 特定資産				
事業積立資産	0	4,717,074	0	4,717,074
記念事業積立資産	0	7,888,649	0	7,888,649
特定資産合計	0	12,605,723	0	12,605,723
(3) その他固定資産				
不動産(事務局)	0	0	435,803	435,803
電話加入権	0	0	10,300	10,300
その他の固定資産合計	0	0	446,103	446,103
固定資産合計	0	12,605,723	446,103	13,051,826
資産合計	1,514,691	22,044,423	3,963,410	27,522,524
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	3,582,987	0	3,582,987
預り金	0	0	63,051	63,051
未払法人税等	0	0	81,000	81,000
未払消費税等	0	0	818,600	818,600
流動負債合計	0	3,582,987	962,651	4,545,638
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	0	3,582,987	962,651	4,545,638
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2. 一般正味財産				
(2) その他一般正味財産	1,514,691	18,461,436	3,000,759	22,976,886
一般正味財産	1,514,691	18,461,436	3,000,759	22,976,886
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	12,605,723	0	12,605,723
正味財産合計	1,514,691	18,461,436	3,000,759	22,976,886
負債及び正味財産合計	1,514,691	22,044,423	3,963,410	27,522,524

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	108,000	93,000	15,000
正会員受取会費	12,400,800	12,409,200	△ 8,400
準会員受取会費	518,400	530,400	△ 12,000
支部賛助受取会費	31,320	34,800	△ 3,480
賛助会員受取会費	730,000	730,000	0
事業収益	1,709,295	2,280,445	△ 571,150
受講料	259,888	753,600	△ 493,712
委託金収入	15,636,841	10,782,380	4,854,461
事務手数料収入	705,444	828,369	△ 122,925
受取民間助成金	200,000	200,000	0
受取利息	1,115	1,311	△ 196
雑収益	428,962	1,237,090	△ 808,128
経常収益計	32,730,065	29,880,595	2,849,470
(2) 経常費用			
事業費	29,499,313	26,472,061	3,027,252
給与手当	5,291,658	5,883,323	△ 591,665
福利厚生費	863,732	954,461	△ 90,729
臨時雇賃金	185,000	495,000	△ 310,000
広告宣伝費	57,865	64,334	△ 6,469
旅費交通費	1,154,380	891,708	262,672
通信運搬費	384,870	584,637	△ 199,767
租税公課	686,623	567,300	119,323
消耗品費	478,106	732,848	△ 254,742
リース料	553,585	614,718	△ 61,133
新聞図書費	104,828	135,202	△ 30,374
食糧費	134,232	173,524	△ 39,292
印刷製本費	265,140	199,395	65,745
賃借料	576,960	799,932	△ 222,972
諸謝金	3,685,122	2,803,222	881,900
委託費	4,208,576	1,554,006	2,654,570
支払負担金	3,860,960	3,876,330	△ 15,370
支払助成金	4,587,760	4,586,880	880
渉外交際費	223,475	163,851	59,624
会議費	11,000	58,200	△ 47,200
保険料	0	3,800	△ 3,800
雑費	2,185,441	1,329,390	856,051

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	2,830,481	2,155,283	675,198
給与手当	1,108,342	516,677	591,665
福利厚生費	180,923	83,842	97,081
広告宣伝費	12,135	5,666	6,469
旅費交通費	231,920	219,780	12,140
通信運搬費	60,089	36,236	23,853
租税公課	235,277	120,150	115,127
消耗品費	77,475	41,781	35,694
リース料	115,963	54,000	61,963
食糧費	83,778	145,581	△ 61,803
賃借料	116,754	52,715	64,039
渉外交際費	55,000	55,000	0
会議費	467,600	764,400	△ 296,800
減価償却費	20,535	21,502	△ 967
保険料	14,540	15,180	△ 640
雑費	50,150	22,773	27,377
経常費用計	32,329,794	28,627,344	3,702,450
評価損益調整前経常増減額	400,271	1,253,251	△ 852,980
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	400,271	1,253,251	△ 852,980
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	400,271	1,253,251	△ 852,980
一般正味財産増減額	400,271	1,253,251	△ 852,980
一般正味財産期首残高	22,576,615	21,323,364	1,253,251
一般正味財産期末残高	22,976,886	22,576,615	400,271
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	22,976,886	22,576,615	400,271

正味財産増減計算書内訳書

平成 31 年 4 月 1 日 から 令和 2 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	実施事業等 会計	その他事業 (1)	その他事業 (2)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	0	102,000	0	6,000	108,000
正会員受取会費	0	0	0	12,400,800	12,400,800
準会員受取会費	0	0	0	518,400	518,400
支部賛助受取会費	0	0	0	31,320	31,320
賛助会員受取会費	0	0	0	730,000	730,000
事業収益	0	1,709,295	0	0	1,709,295
受講料	157,000	0	102,888	0	259,888
委託金収入	3,228,241	180,000	12,228,600	0	15,636,841
事務手数料収入	0	705,444	0	0	705,444
受取民間助成金	200,000	0	0	0	200,000
受取利息	0	0	0	1,115	1,115
雑収益	222,000	149,362	0	57,600	428,962
経常収益計	3,807,241	2,846,101	12,331,488	13,745,235	32,730,065
(2) 経常費用					
事業費	6,735,244	12,039,204	10,724,865	0	29,499,313
給与手当	1,924,998	1,449,996	1,916,664	0	5,291,658
福利厚生費	314,209	236,673	312,850	0	863,732
臨時雇賃金	125,000	30,000	30,000	0	185,000
広告宣伝費	21,050	15,854	20,961	0	57,865
旅費交通費	102,890	987,490	64,000	0	1,154,380
通信運搬費	108,921	126,465	149,484	0	384,870
租税公課	248,217	185,657	252,749	0	686,623
消耗品費	143,090	199,249	135,767	0	478,106
リース料	201,383	151,690	200,512	0	553,585
新聞図書費	72,028	32,800	0	0	104,828
食糧費	55,474	1,555	77,203	0	134,232
印刷製本費	215,140	50,000	0	0	265,140
賃借料	222,350	152,728	201,882	0	576,960
諸謝金	613,122	60,000	3,012,000	0	3,685,122
委託費	1,032,776	0	3,175,800	0	4,208,576
支払負担金	300,000	3,540,960	20,000	0	3,860,960
支払助成金	420,000	4,167,760	0	0	4,587,760
渉外交際費	163,900	42,375	17,200	0	223,475
会議費	0	11,000	0	0	11,000
減価償却費	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
雑費	450,696	596,952	1,137,793	0	2,185,441

科 目	実施事業等 会計	その他事業 (1)	その他事業 (2)	法人会計	合計
管理費	0	0	0	2,830,481	2,830,481
給与手当	0	0	0	1,108,342	1,108,342
福利厚生費	0	0	0	180,923	180,923
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	12,135	12,135
旅費交通費	0	0	0	231,920	231,920
通信運搬費	0	0	0	60,089	60,089
租税公課	0	0	0	235,277	235,277
消耗品費	0	0	0	77,475	77,475
リース料	0	0	0	115,963	115,963
新聞図書費	0	0	0	0	0
食糧費	0	0	0	83,778	83,778
印刷製本費	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	116,754	116,754
諸謝金	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0
渉外交際費	0	0	0	55,000	55,000
会議費	0	0	0	467,600	467,600
減価償却費	0	0	0	20,535	20,535
保険料	0	0	0	14,540	14,540
雑費	0	0	0	50,150	50,150
経常費用計	6,735,244	12,039,204	10,724,865	2,830,481	32,329,794
評価損益調整前経常増減額	△ 2,928,003	△ 9,193,103	1,606,623	10,914,754	400,271
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,928,003	△ 9,193,103	1,606,623	10,914,754	400,271
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産売却損	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,526,896	9,193,103	612,339	△ 13,332,338	0
当期一般正味財産増減額	598,893	0	2,218,962	△ 2,417,584	400,271
一般正味財産増減額	598,893	0	2,218,962	△ 2,417,584	400,271
一般正味財産期首残高	915,798	0	16,242,474	5,418,343	22,576,615
一般正味財産期末残高	1,514,691	0	18,461,436	3,000,759	22,976,886
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	1,514,691	0	18,461,436	3,000,759	22,976,886

財産目録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金			24,782
	普通預金	県庁支店 0518592		3,449,325
	普通預金	水ヶ江支店 0130394		0
	普通預金	県庁支店 1512355		0
	普通預金	県庁支店 1357590		315,691
	普通預金	県庁支店 1478690		0
	普通預金	県庁支店 1509863		0
	普通預金	県庁支店 1336044		0
	未収金	唐津地区	28年度会費(1名分)	14,400
	未収金	唐津地区	29年度会費(1名分)	14,400
	未収金	唐津地区	元年度会費(1名分)	14,400
	未収金	サポートセンター	元年度 サポートセンター手数料	180,000
	未収金	佐賀市都市デザイン課	元年度 佐賀市景観賞	1,199,000
	未収金	佐賀県建築住宅課	元年度 耐震伝道師	496,100
	未収金	佐賀県林業課	ふる郷のきづかいプロジェクト	5,199,700
	未収金	佐賀県建築住宅課	元年度 住宅相談	3,395,700
	未収金	佐賀市	美しい景観づくり交流機会創出事業	167,200
流動資産合計				14,470,698
(固定資産)				
基本財産				
特定資産	定期預金	県庁支店 1028403	事業積立預金	4,717,074
	定期預金	県庁支店 0215151	記念事業積立預金	5,285,903
	定期預金	県庁支店 1021530	記念事業積立預金	1,001,206
	定期預金	県庁支店 1030580	記念事業積立預金	1,601,540
その他固定資産	建物附属設備			435,803
	電話加入権			10,300
固定資産合計				13,051,826
資産合計				27,522,524
(流動負債)				
	未払金	唐津地区	28年度 助成金	4,320
	未払金	唐津地区	29年度 助成金	4,320
	未払金	唐津地区	元年度 助成金	4,320
	未払金	3月分 住宅相談日当 9名		180,000
	未払金	武雄地区 助成金		25,920
	未払金	サウンドウッズ	ふるさとの木づかいプロジェクト	3,165,800
	未払金	美しい景観づくり交流機会創出事業 企画料		40,000
	未払金	美しい景観づくり交流機会創出事業 フライヤー作成、準備等		70,000
	未払金	会員入会キャンペーンR2.1月～3月 新規会員23名分 8地区		69,000
	未払金	会員入会キャンペーンR2.1月～3月 再入会3名 3地区		9,000
	未払金	賞状用 手提げ袋 10枚	アスクル	10,307
	預り金	所得税、源泉税		63,051
	未払法人税等			81,000
	未払消費税等			818,600
流動負債合計				4,545,638
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				4,545,638
正味財産				22,976,886

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業積立資産	4,716,674	400	0	4,717,074
記念事業積立資産	7,887,980	669	0	7,888,649
小 計	12,604,654	1,069	0	12,605,723
合 計	12,604,654	1,069	0	12,605,723

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
事業積立資金	4,717,074	()	(4,717,074)	()
記念事業積立資産	7,888,649	()	(7,888,649)	()
小 計	12,605,723	()	12,605,723	()
合 計	12,605,723	()	12,605,723	()

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
不動産（事務局）	659,563	223,760	435,803
合 計	659,563	223,760	435,803

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表
助成金						
講習会助成金	(公社) 日本建築士会連合会	0	100,000	100,000	0	-
事業助成金	(公社) 日本建築士会連合会	0	100,000	100,000	0	-
合計		0	200,000	200,000	0	0

(一社)佐賀県建築士会
正味財産増減計算書

令和 2年 3月現在 12ヶ月経過 1ヶ月集計 決算月* 単位:円

科 目	定期講習会	講習会	建築士会技 術セミナー	設計競技費	特 設計競技	佐賀の木家 まちづくり	景観整備機 構
受取入会金							
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							
事業収益							
受講料		25,000	132,000				
委託金収入	462,041			300,000		1,070,000	1,396,200
事務手数料収入							
受取民間助成金			100,000				
受取利息							
雑収益	22,000						
(経常収益計)	484,041	25,000	232,000	300,000		1,070,000	1,396,200
【事業費】							
給与手当	133,333		200,000	258,333	100,000	266,666	433,333
福利厚生費	21,763		32,645	42,167	16,322	43,527	70,731
臨時雇賃金	87,000			38,000			
広告宣伝費	1,458		2,187	2,825	1,093	2,916	4,739
旅費交通費				5,400	2,500	94,990	
通信運搬費	9,957		10,841	14,003	5,420	16,302	23,489
租税公課	17,454		25,581	33,242	12,790	34,508	56,426
消耗品費	10,754		13,977	18,054	6,988	21,546	34,498
リース料	13,948		20,923	27,026	10,461	27,897	45,333
新聞図書費		5,500	66,528				
食糧費	7,255	550		5,302		42,367	
印刷製本費						215,140	
賃借料	14,044		40,656	27,210	10,533	28,088	45,643
諸謝金		10,000	20,000	88,000	10,000	375,122	110,000
委託費							1,032,776
支払負担金						300,000	
支払助成金							
渉外交際費				133,900	30,000		
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費	198,741		9,156	21,685	4,523	172,648	19,601
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	515,707	16,050	442,494	715,147	210,630	1,641,717	1,876,569
(当期経常増減額)	-31,666	8,950	-210,494	-415,147	-210,630	-571,717	-480,369

(一社)佐賀県建築士会
正味財産増減計算書

科 目	地域貢献活動	建築士の日の事業	継続事業小計	会報発行費	会員強化推進費	表彰費	CPD・専攻建築士
受取入会金					102,000		
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							1,709,295
事業収益							
受講料			157,000				
委託金収入			3,228,241				
事務手数料収入							
受取民間助成金		100,000	200,000				
受取利息							
雑収益	200,000		222,000				
(経常収益計)	200,000	100,000	3,807,241		102,000		1,709,295
【事業費】							
給与手当	200,000	333,333	1,924,998	350,000	166,666	33,333	600,000
福利厚生費	32,645	54,409	314,209	57,129	27,204	5,440	97,936
臨時雇賃金			125,000		10,000		20,000
広告宣伝費	2,187	3,645	21,050	3,828	1,822	364	6,562
旅費交通費			102,890				
通信運搬費	10,841	18,068	108,921	18,972	12,394	1,806	73,473
租税公課	25,581	42,635	248,217	44,767	21,317	4,263	76,743
消耗品費	13,977	23,296	143,090	24,461	22,391	2,329	41,933
リース料	20,923	34,872	201,383	36,615	17,436	3,487	62,770
新聞図書費			72,028		7,700		
食糧費			55,474		1,555		
印刷製本費			215,140				
賃借料	21,066	35,110	222,350	36,866	17,555	3,511	63,199
諸謝金			613,122	50,000			10,000
委託費			1,032,776				
支払負担金			300,000				
支払助成金	200,000	220,000	420,000		88,000		
渉外交際費			163,900			36,375	
会議費					11,000		
減価償却費							
保険料							
雑費	9,264	15,078	450,696	15,831	163,971	1,507	220,878
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	536,484	780,446	6,735,244	638,469	569,011	92,415	1,273,494
(当期経常増減額)	-336,484	-680,446	-2,928,003	-638,469	-467,011	-92,415	435,801

(一社)佐賀県建築士会
正味財産増減計算書

科 目	登録・閲覧業務	図書等頒布	連合会助成金	地区関係事業	研究集会費	危機管理対策	サポートセンター
受取入会金							
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							
事業収益							
受講料							
委託金収入							180,000
事務手数料収入	705,444						
受取民間助成金							
受取利息							
雑収益	30,000	63,914		55,448			
(経常収益計)	735,444	63,914		55,448			180,000
【事業費】							
給与手当	16,666	16,666	25,000	166,666	25,000	16,666	33,333
福利厚生費	2,720	2,720	4,080	27,204	4,080	2,720	5,440
臨時雇賃金							
広告宣伝費	182	182	273	1,822	273	182	364
旅費交通費					987,490		
通信運搬費	3,625	903	1,355	9,873	1,355	903	1,806
租税公課	2,331	2,131	3,197	21,317	3,197	2,131	4,263
消耗品費	27,564	1,164	1,747	11,648	1,747	61,936	2,329
リース料	1,743	1,743	2,615	17,436	2,615	1,743	3,487
新聞図書費		25,100					
食糧費							
印刷製本費					50,000		
賃借料	1,755	1,755	2,633	17,555	2,633	1,755	3,511
諸謝金							
委託費							
支払負担金			3,225,960		60,000		255,000
支払助成金				3,879,760	200,000		
渉外交際費					6,000		
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費	114,643	5,451	1,994	11,037	59,380	753	1,507
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	171,229	57,815	3,268,854	4,164,318	1,403,770	88,789	311,040
(当期経常増減額)	564,215	6,099	-3,268,854	-4,108,870	-1,403,770	-88,789	-131,040

(一社)佐賀県建築士会
正味財産増減計算書

科 目	その他事業 (1)	違反パト ロール	試験業務委 託	監理技術者 講習	耐震伝道師	クリークネッ ト	住宅相談等 業務
受取入会金	102,000						
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							
事業収益	1,709,295						
受講料				102,888			
委託金収入	180,000	11,000	3,126,100		496,100		3,395,700
事務手数料収入	705,444						
受取民間助成金							
受取利息							
雑収益	149,362						
(経常収益計)	2,846,101	11,000	3,126,100	102,888	496,100		3,395,700
【事業費】							
給与手当	1,449,996	16,666	1,533,333	83,333	266,666	8,333	8,333
福利厚生費	236,673	2,720	250,281	13,602	43,527	1,360	1,360
臨時雇賃金	30,000		30,000				
広告宣伝費	15,854	182	16,770	911	2,916	91	91
旅費交通費	987,490				64,000		
通信運搬費	126,465	903	83,115	18,449	14,454	451	32,112
租税公課	185,657	2,131	197,722	11,058	34,708	1,065	3,065
消耗品費	199,249	1,164	108,978	5,824	18,637	582	582
リース料	151,690	1,743	160,412	8,718	27,897	871	871
新聞図書費	32,800						
食糧費	1,555		73,053	4,150			
印刷製本費	50,000						
賃借料	152,728	1,755	161,508	8,777	28,088	877	877
諸謝金	60,000		156,000	120,000	256,000		1,940,000
委託費		10,000					
支払負担金	3,540,960					20,000	
支払助成金	4,167,760						
渉外交際費	42,375						
会議費	11,000						
減価償却費							
保険料							
雑費	596,952	753	69,359	3,769	12,172	484	376
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	12,039,204	38,017	2,840,531	278,591	769,065	34,114	1,987,667
(当期経常増減額)	-9,193,103	-27,017	285,569	-175,703	-272,965	-34,114	1,408,033

(一社)佐賀県建築士会
正味財産増減計算書

科 目	中大規模木 造建築セミ ナー	その他事業 (2)	法人会計	合計
受取入会金			6,000	108,000
正会員受取会費			12,400,800	12,400,800
準会員受取会費			518,400	518,400
支部賛助受取会費			31,320	31,320
賛助会員受取会費			730,000	730,000
事業収益				1,709,295
受講料		102,888		259,888
委託金収入	5,199,700	12,228,600		15,636,841
事務手数料収入				705,444
受取民間助成金				200,000
受取利息			1,115	1,115
雑収益			57,600	428,962
(経常収益計)	5,199,700	12,331,488	13,745,235	32,730,065
【事業費】				
給与手当		1,916,664		5,291,658
福利厚生費		312,850		863,732
臨時雇賃金		30,000		185,000
広告宣伝費		20,961		57,865
旅費交通費		64,000		1,154,380
通信運搬費		149,484		384,870
租税公課	3,000	252,749		686,623
消耗品費		135,767		478,106
リース料		200,512		553,585
新聞図書費				104,828
食糧費		77,203		134,232
印刷製本費				265,140
賃借料		201,882		576,960
諸謝金	540,000	3,012,000		3,685,122
委託費	3,165,800	3,175,800		4,208,576
支払負担金		20,000		3,860,960
支払助成金				4,587,760
渉外交際費	17,200	17,200		223,475
会議費				11,000
減価償却費				
保険料				
雑費	1,050,880	1,137,793		2,185,441
【管理費】				
給与手当			1,108,342	1,108,342
福利厚生費			180,923	180,923
臨時雇賃金				
広告宣伝費			12,135	12,135
旅費交通費			231,920	231,920
通信運搬費			60,089	60,089
租税公課			235,277	235,277
消耗品費			77,475	77,475
リース料			115,963	115,963
新聞図書費				
食糧費			83,778	83,778
印刷製本費				
賃借料			116,754	116,754
諸謝金				
委託費				
支払負担金				
支払助成金				
渉外交際費			55,000	55,000
会議費			467,600	467,600
減価償却費			20,535	20,535
保険料			14,540	14,540
雑費			50,150	50,150
(経常費用計)	4,776,880	10,724,865	2,830,481	32,329,794
(当期経常増減額)	422,820	1,606,623	10,914,754	400,271

令和2年4月22日

一般社団法人佐賀県建築士会

会長 犬塚 敏治 様

一般社団法人佐賀県建築士会

監 事 野口 伸守

一般社団法人佐賀県建築士会

監 事 高尾 明夫

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び公益目的支出計画実施報告書に関する監査をいたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

また、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

（3）公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

報告事項

(1) 令和元年度事業及び会務の報告

(2) 令和元年度事業実施の報告

(3) 令和元年度公益目的支出計画実施の報告

(4) 令和2年度事業計画の報告

(5) 令和2年度収支予算の報告

報告事項(1)

令和元年度 事業及び会務報告

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

1. 事業報告

年 月 日	事 業 内 容
4. 1～4. 22	二級・木造建築士試験受験申込書配布 二級学科143名 製図16名 木造学科 3名 合計162名
4. 5～5. 13	一級建築士試験受験申込書配布 学科141名 製図7名 合計148名
4. 7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4. 10	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
4. 10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4. 14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4. 18～22	二級・木造建築士試験受験申込受付審査 二級学科 75名 製図 5名 合計 80名 インターネット受付 二級学科 56名 製図 15名 合計 71名 木造学科 2名 製図 0名 合計 2名 郵送受付 二級学科 4名 製図 3名 合計 7名
4. 21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4. 24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4. 28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5. 8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5. 9～5. 13	一級建築士試験受験申込受付審査 学科52名 製図 1名 合計53名 インターネット受付 学科69名 製図19名 合計88名 郵送受付 学科15名 製図 1名 合計16名
5. 12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5. 15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5. 19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

5. 20	佐賀県耐震伝道師派遣 於 小城市 伝道師4名
5. 22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5. 26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5. 29	佐賀県耐震伝道師派遣 於 伊万里市 伝道師2名
5. 29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 12	建築技術フェア2019 於 マリトピア 出席者 山口常務理事
6. 12	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
6. 16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 18	令和元年度 建築士定期講習 参加者 74名 於 佐賀市文化会館
6. 19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 22	令和元年度九州ブロック「建築士の集い」沖縄大会 佐賀東 4 佐賀南 4 佐賀北 4 神埼 1 鳥栖 8 小城 3 唐 津 0 伊万里 5 多久 7 武雄 4 杵島 1 鹿島 5 事務局 1 於 沖縄県石垣市 参加者47名
6. 23	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 25	佐賀市景観賞募集啓発パネル展示作業 於 市立図書館 会長他4名
6. 26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6. 27	佐賀県耐震伝道師派遣 於 鹿島市 伝道師2名
6. 30	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

7.1～	「建築士の日」の事業 講演会、環境美化活動等 実施11地区
7.3	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.7	二級建築士「学科の試験」実施 ・受験予定者135名 欠席15名 実受験者数120名 於 佐賀県教育会館
7.7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.24	佐賀県耐震伝道師派遣 於 大町町 伝道師1名
7.24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.28	一級・木造建築士「学科の試験」実施 一級「学科の試験」・受験予定者134名 欠席22名 実受験者数112名 木造「学科の試験」・受験予定者 2名 欠席 0名 実受験者数 2名 於 佐賀県教育会館
7.28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.31	佐賀市景観賞募集啓発パネル撤去作業 於 市立図書館 佐藤常務他1名
7.31	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.7	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
8.7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.13	佐賀県耐震伝道師派遣 於 小城市 伝道師4名
8.14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

8.19	佐賀県耐震伝道師派遣 於 白石町 伝道師1名 小城市 伝道師1名
8.21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.1	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師1名
9.4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.11	監理技術者講習会 参加者 3名 於 建設会館
9.11	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.13	佐賀県耐震伝道師派遣 於 白石町 伝道師1名
9.15	二級建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 49名 (実受験者48名) 製図から 23名 (実受験者19名) 於 佐賀県教育会館 受験申込者 72名 (実受験者67名)
9.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.21	第62回建築士会連合会「函館大会」 佐賀東2 佐賀南3 佐賀北5 神埼1 鳥栖7 唐津2 伊万里1 武雄3 鹿島0 杵島0 小城0 多久0 一般4 連合会会長表彰者 山口美由起氏 (佐賀北) 江島信行氏 (鳥栖) 伝統的技能者表彰 池田徳治氏 (伊万里) 於 北海道 参加者 会員24名 一般4名
9.22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

10. 6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 9	監理技術者講習会 参加者 2名 於 建設会館
10. 9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 13	一級建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 15名 (実受験者 15 名) 製図から 21名 (実受験者 20 名) 木造建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 1名 (実受験者 1 名) 於 佐賀県教育会館
10. 16	建築違反防止週間公開パトロール (市委託事業) ・実施区域 佐賀市 パトロール動員者数 1名
10. 16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 20	さが維新博 於 佐賀市 常務理事他1名
10. 20	水鏡プロジェクト 於 佐賀市 青年委員会・女性委員会
10. 20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士3名
10. 23	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10. 30	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 3	第27回佐賀県下工業高等学校設計競技入賞作品表彰式 於 どんどんの森
11. 6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 9～10	令和元年度 九州ブロック「九州まちづくり塾in佐世保」 佐賀東 3 佐賀南 3 佐賀北 1 唐津 4 伊万里 2 於 佐世保市 参加者13名
11. 10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 13	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
11. 13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

11.19	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 講習会 ・サポーター建築士 37名出席 於 グランデはがくれ 会長他1名
11.20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.23	拡大協議会in鹿島 51名参加 佐賀東 1 佐賀南 3 佐賀北 3 神埼 1 小城 3 鳥栖 9 唐津 3 伊万里 3 武雄 5 杵島 3 鹿島 16 事務局 1 於 鹿島市
11.24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.5	二級建築士試験合格発表 ・合格者 2級:28名 合格率41.79% 木造:0名 合格率0%
12.6	令和元年度 建築士定期講習 参加者 13名 於 佐賀県建設会館
12.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.10	佐賀県耐震伝道師派遣 於 白石町 伝道師1名
12.11	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.11	令和元年度佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 38名 於 林業試験場
12.12	令和元年度佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 35名 於 林業試験場
12.14	女性委員会定例会 参加者 18名 於 江北町
12.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.16	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師2名
12.17	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師2名

12.18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.19	一級建築士試験合格発表 ・合格者 1級：16名
12.19	佐賀県耐震伝道師派遣 於 玄海町 伝道師2名
12.19	改正民法が建築士業務にあたる影響等に関する説明会(DVD講習) 参加者 会員7名 非会員1名 於 佐賀県建設会館
12.22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12.23	佐賀県耐震伝道師派遣 於 嬉野市塩田町 伝道師1名
12.24	佐賀県耐震伝道師派遣 於 嬉野市塩田町 伝道師1名
12.25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1.5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1.12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1.13	総合資格学院合格者祝賀会 出席者 坂口副会長1名 於 鳥栖市
1.14	令和元年度佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 25名 於 佐賀県建設会館
1.15	令和元年度佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 22名 於 佐賀県建設会館
1.15	監理技術者講習会 参加者 2名 於 佐賀県建設会館 中会議室
1.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1.19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1.21	建築士会技術研修「施工がわかるイマシ生産入門」 参加者 会員16名 非会員5名 於 佐賀県教育会館
1.22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

1. 23	第23回佐賀市景観賞 表彰式 於 佐賀市立図書館
1. 26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 2	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師1名
2. 5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 5	令和元年度佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 19名 於 佐賀県建設会館
2. 9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 9	佐賀の木、家・リニューアル・まちづくり賞現地審査 於 佐賀県 委員長他4名
2. 10	第23回佐賀市景観賞 景観ウォッチング 参加者 19名 於 佐賀市
2. 12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 14	日建学院合格者祝賀会 於 佐賀市 会長
2. 16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 1	令和元年度 一級二級建築士免許証明書交付式 ・一級建築士 14名 ・二級建築士 19名 於 建設会館 参加者 会長他8名
3. 1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 6	令和元年度佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 26名 於 佐賀県庁
3. 6	鳥栖市空き家なんでも相談会 於 鳥栖市 会員1名

3. 8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 11	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 16～4. 13	二級・木造建築士試験受験申込書配布 於 建設会館
3. 18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 18	佐賀県耐震伝道師派遣 於 基山町 伝道師4名
3. 21	佐賀の木、家・リニューアル・まちづくり賞 表彰式中止の為受賞者へ 賞状・盾の贈呈訪問 於 佐賀県・福岡県 会長他2名
3. 22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 23～4. 20	一級建築士試験受験申込書配布 於 建設会館
3. 25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

2. 会務報告

月 日	事 業 内 容
4. 13	九州ブロック 青年女性建築士協議会 於 福岡県 出席者 青年委員長他4名
4. 16	平成30年度後期会計監査 ・監事 野口伸守、高尾明夫 於 建設会館 出席者 立会 会長他2名
4. 17	表彰委員会 1. 平成31年度 佐賀県建築士会会長表彰について 2. 平成31年度 連合会会長表彰について 3. 平成31年度 伝統的技能者表彰について 4. その他 於 建設会館 出席者 委員長他2名
4. 23	三役会 1. 組織等 2. 平成30年度 事業及び会務報告について 3. 平成30年度 事業実施報告について 4. 平成30年度 収支決算の承認について 5. 平成30年度 公益目的支出計画実施報告書について 6. 平成30年度 監査結果報告について 7. 平成31年度 事業計画及び収支予算について 8. 平成31年度 事業計画及び収支予算佐賀県認可書について その他 1. 連合会長及び佐賀県建築士会長表彰者の推薦について 2. 新規入会者の承認について 於 建設会館 出席者 会長他6名
4. 25	総務財務委員会 1. 組織等 2. 平成30年度 事業及び会務報告について 3. 平成30年度 事業実施報告について 4. 平成30年度 収支決算の承認について 5. 平成30年度 公益目的支出計画実施報告書について 6. 平成30年度 監査結果報告について 7. 平成31年度 事業計画及び収支予算について 8. 平成31年度 事業計画及び収支予算佐賀県認可書について その他 1. 連合会長及び佐賀県建築士会長表彰者の推薦について 2. 新規入会者の承認について 於 建設会館 出席者 会長他11名
4. 25	青年委員会 1. 31年度建築士の集い沖縄大会 地域実践活動について 2. その他 於 小城市 副会長他7名

4. 26	平成31年度 佐賀の木・家・まちづくり協議会総会 於 グランデはがくれ 出席者 会長他1名
5. 8	会員増強タスクフォース会議 於 東京 出席者 会長
5. 16	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 会計監査 於 建設会館 出席者 会長他2名
5. 14	理事会 1. 議決・報告事項 1. 組織等 2. 平成30年度 事業及び会務報告について 3. 平成30年度 事業報告について 4. 平成30年度 収支決算の承認について 5. 平成30年度 公益目的支出計画実施報告書について 6. 平成30年度 監査結果報告について 7. 平成30年度 事業計画及び収支予算について（再掲） 8. 平成31年度 事業計画及び収支予算佐賀県認可書 9. 連合会長及び佐賀県建築士会長表彰者の推薦について 10. 新規入会者承認について 11. その他 於 建設会館 出席者 会長他24名
5. 15	青年委員会 1. 令和元年度建築士の集い沖縄大会 地域実践活動について 2. その他 於 小城市 委員長他9名
5. 24	三役会 令和元年度通常総会打合せ 於 グランデはがくれ 出席者 会長他6名
5. 24	令和元年度通常総会 表彰者 会長表彰〔個人〕 西原守（佐賀北）高尾和久（鳥栖）冬野英雄（小城） 太田年一（唐津）金崎洋典（伊万里）廣忠国（伊万里） 議事 第1号議案 平成30年度収支決算の承認 報告事項 (1) 平成30年度事業及び会務の報告 (2) 平成30年度事業実施の報告 (3) 平成30年度公益目的支出計画実施の報告 (4) 令和元年度事業計画の報告 (5) 令和元年度収支予算の報告 その他 建築士の集い リハーサル【多久地区青年委員 田邊氏】 懇親会 於 グランデはがくれ 出席者50名 委任状 411名

5. 28	SAGA建設技術フェア2019 実行委員会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 会長
6. 5	令和元年度 佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 理事会および総会 ①審議事項 1. 平成30年度 事業および会務報告の承認 2. 平成30年度 収支決算報告承認及び監査報告 3. 令和元年度 事業計画（案）の審議 4. 令和元年度 収支予算（案）の審議 ②報告事項 1. 令和元年度 佐賀県費補助金交付申請書について 2. その他 於 建設会館 出席者 センター長他12名
6. 14	各委員会委員長会議 1. 各委員会の業務について 2. 建築士会の魅力送信 3. 今年度のこれからの取り組み 4. 建築士会の魅力とは 於 商工ビル 出席者 会長他7名
6. 14	令和元年度 建設産業団体連合会 総会 於 ホテルニューオータニ佐賀 出席者 会長他1名
6. 18	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
6. 20	令和元年度 日本建築士会連合会総会 於 東京 出席者 会長
6. 21	令和元年度 九州ブロック総会 於 沖縄県 出席者 会長他1名
6. 22	九州ブロック青年女性協議会 於 沖縄県 出席者 青年委員長他2名
7. 13	令和元年度全国女性建築士連絡協議会 於 東京都 出席者 女性委員長他2名
7. 17	広報委員会 1. 令和元年度事業及び予算について 2. 各事業の取材について 3. その他 於 建設会館 出席者 会長他9名
7. 17	技術研修委員会 1. 令和元年度事業及び予算について 2. 各事業の取材について 3. その他 於 建設会館 出席者 会長他7名
7. 26	被災建築物応急危険度業務 三者協議 1. 佐賀県建築士会の被災建築物応急危険度判定士派遣体制について 2. その他 於 建設会館 出席者 会長他5名

8. 1	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 地域貢献活動基金助成募集について 2. 佐賀の木・家、リニューアル、まちづくり賞について 3. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会について 5. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 6. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 7. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 8. 空家対策講習会について 9. 危機管理対策部会の事業について 10. 災害プラットホームについて 於 商工ビル 出席者 会長他8名
8. 6	九州ブロック会 事務局長会議 於 福岡県 出席者 事務局長
8. 22	建築審査会 於 佐賀県庁 出席者 会長
8. 23	九州ブロック会 事務局長・事務局職員会議 於 福岡県 出席者 事務局長他1名
9. 5	青年委員会 1. 拡大協議会in鹿島について 2. 県内豪雨被害に対する支援対策について 於 小城市 委員長他8名
9. 10	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
9. 13	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 地域貢献活動基金助成募集について 2. 佐賀の木・家、リニューアル、まちづくり賞について 3. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 4. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 5. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 6. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 7. 危機管理対策部会・災害プラットホームについて 於 商工ビル 出席者 委員長他4名
9. 20	日本建築士会連合会 理事会・会長会議 於 函館市 出席者 会長
9. 26	高校生の設計競技 一次審査 於 建設会館 出席者 会長他2名
10. 3	住宅修理相談担当者説明会 於 佐賀県庁 出席者 サポーター建築士26名
10. 5	第27回県下工業高校建築学科設計競技作品審査会 設計課題「わが町の省エネに配慮した公民館」 応募作品数 130点 佐賀工業高校42点 鳥栖工業高校37点 唐津工業高校41点 北陵高校4点 塩田工業高校6点

10.5	入賞者 唐津工業高校（佐賀県知事賞1点 銀賞1点 銅賞1点） 佐賀工業高校（銀賞1点 銅賞2点 奨励賞2点） 塩田工業高校（銅賞1点） 鳥栖工業高校（奨励賞1点） 於 建設会館 出席者 後藤審査委員長 他3名
10.7	九州設計四団体協議会 於 福岡 出席者 会長
10.8	中大規模木造建築セミナー連絡会 於 県庁 出席者 事務局長
10.17	建築甲子園 審査会 佐賀工業高校 鳥栖工業高校 唐津工業高校 於 建設会館 出席者 会長他1名
10.17	三役会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 小城・多久地区合併準備について 5. 災害フォーラム 6. 「健康・省エネシンポジウムin佐賀Ⅷ」の後援について 7. 地震時等における被災建築物応急危険度判定等に関する協定書に基づく名簿作成について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（4月～9月分） 2. 「建築士の日」事業について 3. 第28回拡大協議会in鹿島 「保存と活性 浜宿まちあるき」 4. 令和元年建築士試験状況表について 5. 8月豪雨災害について その他 1. 講習会等資料 於 建設会館 出席者 会長他6名
10.23	理事会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 小城・多久地区合併準備について 5. 災害フォーラム「天災は忘れた頃来る-佐賀の災害への備えと住まい-」 6. 「健康・省エネシンポジウムin佐賀Ⅷ」の後援について 7. 地震時等における被災建築物応急危険度判定等に関する協定書に基づく名簿作成について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（4月～9月分）

10.23	2. 「建築士の日」事業について 3. 第28回拡大協議会in鹿島 「保存と活性 浜宿まちあるき」 4. 令和元年建築士試験状況表について 5. 令和元年度地域貢献活動基金助成について 6. 8月豪雨災害について その他 1. 講習会等資料 於 建設会館 出席者 会長他24名
10.23	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
10.24	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 地域貢献活動基金助成募集について 2. 佐賀の木・家、リニューアル、まちづくり賞について 3. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 4. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 5. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 6. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 7. 危機管理対策部会・災害プラットホームについて 於 商工ビル 出席者 委員長他6名
10.28	被災者支援特設行政相談所 於 大町町 出席者 川崎理事
10.29	試験委員会 於 福岡県 出席者 会長
11.1	災害対策要望 於 佐賀県庁 出席者 会長他1名
11.5	女性委員会 1. 各報告 (1) 全国女性建築士連絡協議会（7/13.14） (2) 九州北部豪雨災害 (3) 「魅力ある和の空間ガイドブック2019」 (4) その他 2. 拡大協議会in鹿島について 3. 定例会について 於 市民活動プラザ 出席者 会長他9名
11.15	会計監査（上半期） 於 建設会館 野口伸守 高尾明夫 立会 会長
11.16	九州ブロック青年女性協議会 於 鹿児島県 出席者 青年委員長他2名
11.23	青年委員会 ・ 拡大協議会in鹿島について 於 鹿島市 出席者 委員長他6名
11.25	建築士審査会 於 佐賀市 出席者 会長

11. 27	佐賀の木・家・まちづくり協議会ヒアリング 於 建設会館 出席者 事務局長
11. 28	総務省行政相談センター 於 大町町 出席者 川崎理事
11. 29	九州ブロック会長会議 於 宮崎県 出席者 副会長
12. 25	県産木材安定供給会議 於 佐賀市 出席者 事務局長
12. 25	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
1. 16	三役会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 本部賛助会員入会の承認について 5. 中間監査の報告 6. 小城・多久地区合併承認について 7. 建築士法の一部を改正する法律の施行に伴う二級建築士登録等事務規定の変更案について 8. (一社)佐賀県建築士会顧問人事異動に伴う変更について 9. 日本建築士会連合会次期会長候補者推薦について 10. 共催・後援の承認について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告(10月～12月分) 2. 令和元年建築士試験状況表について 3. 令和2年度事業計画(案)について 4. 二級建築士及び木造建築士登録等事務規定の変更認可について 5. 令和元年度 第28回拡大協議会in鹿島実施報告について その他 1. 建築士会全国大会【広島大会】パンフレット 2. 新しい建築士制度概要についてパンフレット 於 建設会館 出席者 会長他6名
1. 21	佐賀県建設業協会 新春の集い 於 ホテルニューオータニ佐賀 出席者 常務理事
1. 28	理事会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 本部賛助会員入会の承認について 5. 中間監査の報告 6. 小城・多久地区合併承認について 7. 建築士法の一部を改正する法律の施行に伴う二級(木造)建築士登録等事務

1. 28	規定の変更案について 8. (一社)佐賀県建築士会顧問人事異動に伴う変更について 9. (公社)日本建築士会連合会次期会長候補者推薦について 10. 共催・後援の承認について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告(10月～12月分) 2. 令和元年建築士試験状況表について 3. 令和2年度事業計画(案)について 4. 二級(木造)建築士及び木造建築士登録等事務規定の変更認可について 5. 令和元年度 第28回拡大協議会in鹿島 「保存と活性 浜宿まちあるき」実施報告書について その他 1. 建築士会全国大会【広島大会】パンフレット 2. 新しい建築士制度概要についてパンフレット 於 建設会館 出席者 会長他25名
1. 31	全国まちづくり委員長会議 於 東京 出席者 委員長他1名
2. 14	全国職員会議 於 東京 出席者 職員1名
2. 19	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
2. 27	在宅ヘルパー・福祉用具等利用促進協議会 於 佐賀県在宅生活サポートセンター 出席者 会長
2. 28	九州ブロック会長会議 於 熊本県 出席者 会長
3. 17	専攻建築士審査会 ・新規 1名・更新及び領域追加 1名 於 建設会館 出席者 会長他1名
3. 18	三役会 議題 1. 令和2年度事業計画(案)及び収支計画(案)について 2. 職員服務規程に基づく事務局長再任について (定款、施行規則及び服務規程第10条2項による) 3. 新規入会者の承認について 4. 令和元年度 第4回理事会を書面で行うことについて 報告・連絡事項 1. 連合会長及び佐賀県建築士会長表彰者の推薦について 2. 令和2・3年度各地区理事数(案)について 3. 令和2・3年度各地区理事及び委員会推薦(案)について 4. 事業・会務報告(1月～3月)について 5. 令和元年度各委員会活動報告について 6. (一社)佐賀県建築士会顧問就任承諾書について 7. 建築士法の一部改正する法律の施行に伴う二級・木造建築士の登録事務規定について 於 建設会館 出席者 会長6名

3. 18	総務財務委員会 議題 1. 令和2年度事業計画（案）及び収支計画（案）について 2. 職員服務規程に基づく事務局長再任について (定款、施行規則及び服務規程第10条2項による) 3. 新規入会者の承認について 4. 令和元年度 第4回理事会を書面で行うことについて 報告・連絡事項 1. 連合会長及び佐賀県建築士会長表彰者の推薦について 2. 令和2・3年度各地区理事数（案）について 3. 令和2・3年度各地区理事及び委員会推薦（案）について 4. 事業・会務報告（1月～3月）について 5. 令和元年度各委員会活動報告について 6. （一社）佐賀県建築士会顧問就任承諾書について 7. 建築士法の一部改正する法律の施行に伴う二級・木造建築士の登録事務規定について 於 建設会館 出席者 会長他8名
3. 26	佐賀の木・家・まちづくり協議会 会計監査 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 事務局長
3. 27	女性委員会 1. 各報告 2. 令和元年度事業報告 3. 令和2年度事業計画および予算 4. 来年度の役員について 5. 来年度の定例会について 6. 全建女（福岡）について 於 武雄市 出席者 委員長他5名

会 員 数 報 告

令和2年4月1日現在

正会員・準会員

佐賀東	1 1 7 (1 9)	佐賀南	1 1 7	佐賀北	1 1 2 (3)
神 埼	2 4 (2)	鳥 栖	9 3 (5)	小城・多久	6 8 (3)
唐 津	1 4 5 (9)	伊万里	8 9 (6)	武 雄	6 1 (3)
杵 島	3 0 (5)	鹿 島	5 8 (1)		

計 914名 (準会員56名を含む)

名 譽 会 員 山 口 傳 中 野 昭 則
 蓑 原 利 美

賛助会員(本部) 33社 (73口)

顧問會員 岩崎浩二

相 談 役 本 告 勘 三 郎

本部役員

理 事	3 5名			
監 事	野 口 伸 守	高 尾 明 夫		
会 長	犬 塚 敏 治			
副 会 長	坂 口 義 孝	山 田 俊 明	福 母 秀 一	
常 務 理 事	佐 藤 秀 樹	小 島 啓	山 口 美 由 起	

○入会者

39 名

令和2年4月1日現在

地区名	氏 名					計
佐賀東	白樫 敦	岸川周央	堤 拓人			3
佐賀南	江越陽樹	田中有紀	壇 友子	湯川諒太郎	井上直也	5
佐賀北	坂田富士光	中野幸喜	杉本敦奈	板井義隆	藤原繭子	11
	園川修人	堤 夕記	宮原 周	藤澤和延	陣内春華	
	佛坂奈美					
神 埼						0
鳥 栖	藤岡利保	堤 康介	植野正崇	那須真貴子	岡 裕道	6
	永田正俊					
小 城						0
多 久	野田有紀	山口健太				2
唐 津	井上 徹	森 琢磨	井元優作	八木和年	中村哲平	6
	有尾満敏					
伊万里	松本拓也					1
武 雄	山北 滯	池田陽己	古場哲平			3
杵 島						0
鹿 島	溝上勝也	吉村高幸				2

○退会者

47 名

地区名	氏 名					
佐賀東	植松文章	佐藤 晃	石田隆造	佐藤孝治	森崎美佐	5
佐賀南	鶴 敏治	宮崎 清	毛利勝俊	伊藤俊之	前田亜由美	6
	石原克樹					
佐賀北	竹下英樹	大野智士	樋渡秀三	篠原徹夫	諸岡伊津子	9
	杉本敦奈	寄山俊宏	中野幸喜	杉原降士		
神 埼						0
鳥 栖	上妻政志	山本英介				2
小 城	緒方 修					1
多 久	陣内圭一	瀬戸口直喜	古川英雄	松本清一	野中一良	5
唐 津	有尾満敏	増本美津子	溝上敏男	伊藤節子	中川裕基	7
	谷口正義	黒部功起				
伊万里	樋渡政喜	前田広茂	岩野広喜	真崎義人	佐藤秀樹	5
武 雄	井上一夫	溝上勝也	一丸和也			3
杵 島	宮地隆弘					1
鹿 島	江口敏郎	宮川祐二	栗山敏則			3

○死亡者

1 名

地区名	氏 名
佐賀南	田中 功

賛 助 会 員 名 簿

名 称	口数	名 称	口数
松尾建設(株)	10	(有)佐賀検査サービス	1
(株)中野建設	5	(株)副島金物	1
大西工業(株)	3	竹下建材店	1
(株)九電工 佐賀支店	3	(株)電興社	1
黒木建設(株)	3	(株)永池	1
(株)佐電工	3	山口産業(株)	1
上滝建設(株)	3	(株)やましげ	1
(株)中島工務店	3	YKK AP(株)佐賀支店	1
東島電気工事(株)	3	亀屋硝子(株)	1
(株)福岡商店	3	(株)建築資料研究社 佐賀支店	2
(株)ウチダ	2	総合資格学院 佐賀校	5
唐津土建工業(株)	2	ケイミュー(株)九州営業開発室	1
高田電機(株)	2	ジャパンパイル(株)佐賀営業所	1
(株)大洋建設	3	(株)樹積算	1
(公財)佐賀県建設技術支援機構	1	(有)トップ消毒	1
(株)創新	1	(株)シーピーユー九州支店	1
前田建設工業(株)	2	以上 33社	73口

報告事項(2)

令和元年度事業実施報告

建築士の資質の維持・向上に取り組み、建築士会の財政健全化に努めるとともに、公共に資する活動を掲げ、建築士の社会的地位の向上と建築文化の振興を進める事業を以下のとおり実施しました。

1 組織に関する事業

(1) 組織の強化に関する事業

① 会員増強

★事業遂行の取り組み

令和元年度は、平成31年4月1日から令和元年5月31日の2か月及び令和2年1月1日から令和2年3月31日の3ヶ月の5ヶ月間を会員増強キャンペーン期間とし、会員増強の取り組みを行った。4月から5月の期間は、企業の新規採用者等に対応するための期間、1月から3月の期間は、建築士免許証を新規に登録した建築士の入会と免許証交付式に出席した建築士の加入を促進するためとし、キャンペーン期間中の入会者は入会金を無料とし、地区助成金を上乗せした。

★事業遂行の効果

1月から3月までの期間は、新規入会23名、再入会3名があり、会員増強キャンペーンの一定の効果はあった。

しかし、例年力を入れていた免許証交付式が、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、免許証を手渡すのみとなり、積極的な勧誘ができなかった。

また、建築士法の改正により、今後、従来の免許証交付式が開催できないため、多くの建築士が入会につながるような工夫をして取り組みたい。

※令和元年4月1日正会員864名・準会員56名⇒令和2年3月31日正会員856名・

準会員56名

② 青年建築士、女性建築士の組織の強化

★事業遂行の取り組み

青年・女性建築士交流会、講習会、水鏡プロジェクト、鹿島での拡大協議会への積極的な参加を募った。また、建築士の集い沖縄大会には青年・女性委員会を中心に参加した。令和2年2月29日開催予定のパッションからつながるKIZUNA in 人吉は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。

★事業遂行の効果

各事業の開催や参加要請に対し、各地区から青年委員、女性委員が積極的に参加した。
○九州ブロック研究集会及び全国女性建築士連絡協議会に青年、女性委員会から6名の参加。

○青年建築士

- ・第1回定例会 平成31年4月25日「建築士の集い沖縄大会、地域実践活動」
古賀木材センター会議室 参加者8名
- ・第2回定例会 平成元年5月15日「建築士の集い沖縄大会、地域実践活動」

- 古賀木材センター会議室 参加者 10 名
- ・第 3 回定例会 令和元年 9 月 5 日「拡大協議会 in 鹿島、県内豪雨災害の支援」
古賀木材センター会議室 参加者 9 名
- ・第 4 回定例会 令和元年 11 月 23 日「拡大協議会 in 鹿島」
古賀木材センター会議室 参加者 11 名

○女性建築士

- ・第 1 回定例会 令和元年 11 月 5 日「全国女性建築士連絡協議会報告・九州北部豪雨災害報告・魅力ある和の空間ガイドブック、」及び拡大協議会 in 鹿島
市民活動プラザ 参加者 9 名
- ・第 2 回定例会・研修会 令和元年 12 月 14 日「みんなの公園、新築保育園見学、家具工房視察、小田宿まち歩き」
江北町 参加者 18 名
- ・第 3 回定例会 令和 2 年 3 月 27 日
令和元年度事業報告、令和 2 年度事業・計画等 参加者 6 名

○青年委員会・女性委員会

- ・九州ブロック研究集会「建築士の集い」沖縄大会 令和元年 6 月 22 日
沖縄県石垣市 参加者 47 名
- ・第 28 回拡大協議会 in 鹿島 「保存と活性 浜宿まちあるき」
令和元年 11 月 23 日 鹿島市浜町
参加者 51 名

各地区からの積極的な参加があった。情報の共有化、青年・女性建築士同士の連帯感・技術の向上につながった。建築士の集いの分科会の発表では、多久地区から行った。青年及び女性建築士の結びつきや・コミュニケーションに繋がり、さらに強い絆が築けた。今後、更なる強化に努めたい。

③ 賛助会員の拡大

★事業遂行の取り組み

賛助会員からの会員への各種講習会、講演会の広報を行った。また、建築士会の事業、親睦事業への参加呼びかけを行い、新規入会の勧誘を進めた。さらに、総会後の懇親会で新規入会の要請を行った。

★事業遂行の効果

各地区で開催している親睦事業であるペタンク、ゴルフ、ボーリング、ソフトボール等の大会参加を通じて、賛助会員及び建築士会員との交流及び親睦につながり、企業協賛等の協力もいただけた。

今後は、新賛助会員の入会促進と現賛助会員の退会防止に努める。

※・本部賛助会員数 1 増、1 減 (R2.3.31 現在)

・地区別賛助会員数 (R 元年度名簿作成時現在)

本部 (33 社 73 口)

(2) 新公益法人会計基準への適格な対応

★事業遂行の取り組み

★事業遂行の効果

令和元年度も黒字で決算でき、五期連続の黒字となった。

住宅相談事業等受託事業等の増により、収入増が図れた。今後も継続して、財政健全化の実現に努めたい。

また、公益目的支出計画も計画に沿って順調に推移している。

(3) 会員相互の親睦推進

★事業遂行の取り組み

連合会、九州ブロック、県内事業、各地区における親睦事業の開催及び参加要請を行った。

★事業遂行の効果

全国大会北海道大会、九州ブロック研究集会「建築士の集い」沖縄大会、拡大協議会 in 鹿島、各地区総会・研修会・親睦事業（ゴルフ、ボーリング、ソフトボール大会等）・建築士の日事業等で各地区会員相互の交流並びに親睦推進につながった。

2 建築士制度等に関わる事業

(1) 建築士法改正関連の政省令への対応

★事業遂行の取り組み

令和元年度は、建築士法の建築士試験で令和2年3月1日施行の大幅な改正があり、その改正施行に向け、関係機関や行政と連携・協議を行った上で、スムーズな試験環境を図った。

★事業遂行の効果

改正建築士法の二級・木造建築士試験は、規定改正や要綱改正を行い、スムーズな試験環境へ移行できるよう取り組みを行った。その結果、佐賀県からは、令和2年2月27日付け佐賀県指令元建第85号で佐賀県知事の認可を得た。

また、その他の法改正は建築士会のホームページや会員への連絡、説明会等で法改正の啓発、周知に努めた。

(2) 建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施

★事業遂行の取り組み

平成25年10月1日から二級・木造の登録業務を行っている。

また、一級登録業務も連合会からの依頼により、登録書類等を連合会へ送付した。

建築士法改正施行後の取り扱いについても連合会等の関係団体と協議を行った。

★事業遂行の効果

一級・二級・木造・ともに登録業務は順調に推移し、免許証明書交付も適正に行った。建築士法改正後の取扱いは、連合会と九州各県連携を図った上で、一級、二級、木造の登録の取り扱いについて協議し、全国統一した内容で合意した。

(3) 専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動

更新時期の会員に対してその旨の通知を行い、引き続き更新をお願いした。

★事業遂行の効果

冊子配布等により制度の周知や普及を進めた。さらに、連合会では、専攻建築士制度のホームページを刷新し、自らの詳細なポートフォリオを作成し、その専門性のPRが出来るほか、専門領域が更に活かされるよう制度の周知・普及に努めた。

また、登録者のメリット付与（例：プロポーザル方式による設計者選定条件として、専攻建築士を明記）に関して検討を行った。

新規申請 1件、新規専攻領域申請 1件 計 2件

(4) 建築士免許証等の提示義務化によるカードの作成業務推進

★事業遂行の取り組み

平成27年6月25日に施行された建築士法改正により委託者からの求めに応じ建築士免許証または建築士免許証明書の提示が義務化された。このことから、携帯が可能なカード型免許証明書へのシフト推進を行った。

★事業遂行の効果

各建築士に対して、カード掲示の義務化とカード作製PRリーフレットを配布した。

令和元年度のカードへの変更者数

一級 6名 二級 2名 計 8名

3 継続能力開発（CPD）に関わる事業

(1) 全建築士を対象とした継続能力開発の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動及び研修会、講習会のダイレクトメールでの啓発推進を行った。

★事業遂行の効果

毎年、確実に普及し登録増になってきた。令和元(会員12名増)(非会員13名増)

(2) 行政及び他団体との協力体制の確立

★事業遂行の取り組み

佐賀県へCPD活用方策の働きかけを行った。

★事業遂行の効果

建築工事等入札参加資格審査の企業内技術者取得単位数の要件として採用している。

(県建設技術課)

建築物の設計及び監理業務委託について指名競争入札を行う場合（1千万円未満の委託業務）に業務能力によって格付けした「設計等委託候補者評価名簿」の中から業務評価に応じて指名している。(県建築住宅課)

- ・CPDの取得実績は、この「設計等委託候補者評価名簿」を作成する際（2年に1度）の評価要素の一つとして活用。
- ・CPDに関する評価点は、過去1年間の所員の推奨単位の取得者の人数に応じて加算し

ている。

このことから、CPD は業務評価に反映され、一定の効果がでてきた。

4 建築士の資質向上

(1) 建築士に課せられる定期講習会の開催

★事業遂行の取り組み

定期講習は、令和元年度は、(一社)佐賀県建築士会が2回開催した。

★事業遂行の効果

【1回目】

開催期日：令和元年6月18日(火)

開催場所：佐賀市文化会館 大会議室

受講者数：74名

【2回目】

開催期日：令和元年12月6日(金)

開催場所：佐賀県建設会館 大会議室

受講者数：13名

(2) 法制度改正に伴う講習会の開催

★事業遂行の取り組み

令和元年度は、改正民法が建築士業務に与える影響等に関する説明会及び国・県・市町からの通知文や説明会を建築士会のホームページやチラシ配布により会員建築士に受講を促した。

★事業遂行の効果

- ・改正民法が建築士業務に与える影響等に関する説明会

令和元年12月19日(木)「建設会館」

受講者9名

- ・会員への法制度改正等を周知・啓発を行い、会員建築士の講習会への参加や資質向上を図った。

(3) 建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催

★事業遂行の取り組み

「改正民法が建築士業務に与える影響等に関する説明会」

令和元年12月19日(木)

建設会館

「施工がわかるイラスト建築生産入門」

令和2年1月21日(火)

佐賀県教育会館

「佐賀県中大規模木造建築セミナー」

令和元年12月11日(水)

～令和2年3月6日（金）

林業試験場外5回開催

「第23回佐賀市景観賞」・「SAGA建設技術フェア2019」

「災害フォーラム天災は忘れた頃に来る―佐賀の災害への備えと住まい―」

「健康・省エネシンポジウム in 佐賀Ⅷ」等を後援した。

★事業遂行の効果

「改正民法が建築士業務に与える影響等に関する説明会」

令和元年12月19日（木）

受講者8名

「施工がわかるイラスト建築生産入門」

令和2年1月21日（火）

受講者 21名（会員：16名、非会員5名）

「佐賀県中大規模木造建築セミナー」

令和元年12月11日（水）

～令和2年3月6日（金）

受講者 15名

・後援した各イベントは盛況に終了し、後援団体として建築士会をPRすることができた。

(4) 建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催

★事業遂行の取り組み

受講者の増加が課題ではあるが、建築施工従業員を雇用する建設業関係者に周知啓発を行った。

「監理技術者講習」毎月第三水曜日開催

令和元年4月～令和2年3月まで12ヶ月開催

建設会館大会議室

★事業遂行の効果

建築に特化した監理技術者講習会としての周知啓発を図るとともに、受講者の確保に努めたい。

「監理技術者講習」毎月第三水曜日

受講者17名

(5) 会員の「既存住宅状況調査技術者講習会」開催

★事業遂行の取り組み

宅建業法の改正により平成30年4月から既存住宅の売買時に行われる重要事項説明の既存住宅状況調査を実施できる技術者を養成する講習会を令和2年3月10日（水）に開催することで準備をしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

★事業遂行の効果

「既存住宅状況調査技術者講習会」新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
講習会開催なし。

(1) 国家褒章、国土交通大臣表彰、知事表彰、連合会表彰

★事業遂行の取り組み

表彰委員会を開催し、表彰者の推薦等を行った。

連合会会長表彰推薦 2名

伝統的技能者表彰推薦 1名

★事業遂行の効果

- ・令和元年9月21日第62回建築士全国大会北海道大会において2名の方が連合会会長表彰及び1名の方が伝統的技能者表彰を受賞された。

(2) 士会、功労者及び永年会員表彰

★事業遂行の取り組み

建築士会会長推薦 個人 6名

★事業遂行の効果

- ・令和元年度佐賀県建築士会総会において個人6名を表彰した。

6 広報、情報に関する事業

(1) 連合会、情報ネットワークの活用

★事業遂行の取り組み

広報委員会との協力による定期的なホームページの更新及び連合会、士会内外の情報・広報の提供を会員に行なった。

★事業遂行の効果

連合会、建築士会内外の情報・広報のスピーディーな伝達並びに他組織とのコミュニケーションにもつながった。

今後とも、電子媒体（インターネット、電子メール等）を利用した情報伝達、広報の運営を継続、拡大し、組織活動の効率化・迅速化につなげていく。

(2) 会報誌の発行（ホームページ掲載）

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀建築士会報をホームページのブログで発行した。
- ・建築士会の会員活動をブログに掲載し、その都度情報提供を行った。

★事業遂行の効果

- ・会報誌をブログに掲載するとともに、会員活動や地区活動の情報提供を会員に行った。

7 会員活動に関する事業

(1) 建築士集会への参加

★事業遂行の取り組み

- ・全国大会北海道大会は、本部からの通知や地区活動の中で対応した。

(令和元年 9 月 21 日開催)

- ・ 建築士の集いは、沖縄大会の広報及び情報発信並びに募集を行った。

(令和元年 6 月 22 日開催)

★事業遂行の効果

- ・ 全国大会北海道大会には、28 名の会員が参加した。
- ・ 建築士の集い沖縄大会には、全体 313 名うち佐賀県 47 名が参加した。

(2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応

★事業遂行の取り組み

- ・ (一財) 日本建築防災協会が各都道府県建築士会に業務を発注し実施する。
しかし、実態調査は、行政・ドライクリーニング業者から調査依頼がきたら、零細事業者の条件を確認し、対象物件を確認、事前登録を行い、実態調査行う事業であるが、令和元年度は調査依頼なし。

★事業遂行の効果

- ・ 業務実績なし。

(3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進

★事業遂行の取り組み

〔青年〕定例会・・・令和元年度 4 回開催

- ・ 拡大協議会の開催

第 28 回拡大協議会 in 鹿島「保存と活性 浜宿まちあるき」

開催日時：令和元年 11 月 23 日（土）13：00～19：30

場 所：漬蔵たぞう

肥前浜宿重要伝統的建造物群説明、浜宿まちなみ散策

〔女性〕定例会・・・令和元年度 2 回開催

研修会・・・令和元年度 1 回開催

- ・ 「水鏡プロジェクト」との共催事業。

令和元年 10 月 20 日「水鏡プロジェクト」

- ・ 研修会 令和元年 12 月 14 日「みんなの公園、新築保育園見学、
家具工房視察、小田宿まち歩き」
参加者 18 名 杵島地区担当

★事業遂行の効果

〔青年・女性〕九州ブロック研究集会及び全国女性建築士連絡協議会並びに九州ブロック青年女性協議会へ 9 名の参加。

〔青年〕拡大協議会の参加者数 51 名

〔青年〕第 1 回定例会 平成 31 年 4 月 25 日「建築士の集い沖縄大会、地域実践活動」
古賀木材センター会議室 参加者 8 名

〔青年〕第 2 回定例会 令和元年 5 月 15 日「建築士の集い沖縄大会、地域実践活動」

古賀木材センター会議室 参加者 8 名
 [青年] 第 2 回定例会 令和元年 5 月 15 日「建築士の集い沖縄大会、地域実践活動」
 古賀木材センター会議室 参加者 10 名
 [青年] 第 3 回定例会 令和元年 9 月 5 日「拡大協議会 in 鹿島、県内豪雨災害の支援」
 古賀木材センター会議室 参加者 9 名
 [青年] 第 4 回定例会 令和元年 11 月 23 日「拡大協議会 in 鹿島」
 古賀木材センター会議室 参加者 11 名

○女性建築士

[女性] 第 1 回定例会 令和元年 11 月 5 日「全国女性建築士連絡協議会報告、九州北部豪雨災害報告、魅力ある和の空間ガイドブック」
 及び拡大協議会 in 鹿島
 市民活動プラザ 参加者 9 名
 [女性] 第 2 回定例会・研修会 令和元年 12 月 14 日
 「みんなの公園、新築保育園見学、家具工房視察、
 小田宿まち歩き」
 江北町 参加者 18 名
 [女性]「水鏡プロジェクト」との共催事業。
 令和元年 10 月 20 日「水鏡プロジェクト」
 建築士会参加者 多数

※ 市民や赤松まちづくり協議会及び子供たちとの交流の中で建築士会の PR と情報発信ができた。

[女性] 第 3 回定例会 令和 2 年 3 月 27 日
 令和元年度事業報告、令和 2 年度事業・計画等 参加者 6 名

[青年・女性]

- ・九州ブロック研究集会「建築士の集い」沖縄大会 令和元年 6 月 22 日
 沖縄県石垣市 参加者 47 名
- ・第 28 回拡大協議会 in 鹿島 「保存と活性」令和元年 11 月 23 日
 鹿島市浜町 参加者 51 名

各地区からの積極的な参加があった。情報の共有化、青年・女性建築士同士の連帯感・技術の向上につながった。建築士の集いの分科会の発表や拡大協議会では、青年及び女性建築士の一致団結・コミュニケーションに繋がり、さらに強い絆が築けた。今後とも、更なる強化に努めたい。

(4) まちづくり情報交流等の推進

★事業遂行の取り組み

(一社) 佐賀県建築士会は佐賀県、佐賀市から景観整備機構の指定を受け、これまで景観まちづくりに関する取組を行ってきた。

- ・佐賀市の委託による佐賀市景観形成啓発事業支援業務を実施した。

〔表彰式及び活動報告〕

日 時：令和 2 年 1 月 23 日

場 所：佐賀市（佐賀市立図書館 多目的ホール）

- ・佐賀県の委託による美しい景観づくり交流機会創出事業を計画した。
一つなぐ佐賀県遺産―

対象者：景観づくり活動団体及び県民

日 時：令和 2 年 3 月 7 日

場 所：EDAUME（旧枝梅酒造）

★事業遂行の効果

- ・佐賀市景観形成啓発事業支援業務
佐賀市と連携し、講演会、受賞作品表彰、パネル展示等を開催することで、建物景観を含め、市民へのアピールが図れた。
応募総数 202 件、作品総数 147 件 4 件を表彰した。

- ・佐賀県美しい景観づくり交流機会創出事業
「22 世紀に残す佐賀県遺産」の建造物や景観地区の景観資源を知り、未来につなぐアイデアを考える機会を創出することになっていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(5) 見学会及び研修会の開催

★事業遂行の取り組み

○危機管理対策部会

- ・災害対策勉強会「佐賀の災害への備えと住まい」

開催日時：令和 2 年 1 月 10 日（金）13：30～16：45

佐賀県周辺の活断層と地震防災上の課題外 3 題について、専門家の勉強会を開催。

○応急危険度判定士の緊急時連絡網の派遣体制整備への三者会議

佐賀県との協定を基に応急危険度判定士派遣体制整備の会議を開催した。

★事業遂行の効果

- ・佐賀県周辺の活断層、風水害への対応、減災、防災の知識が得られた。
- ・佐賀県で起こりうる災害について、専門家の知見や最近の災害について一部建築士会会員が講師となり、講演を行った。
- ・応急危険度判定士の緊急時派遣制度の三者の役割及び派遣体制の協議を行った。

(6) 建築士の日「7 月 1 日」行事の推進

★事業遂行の取り組み

各地区において各々地域の実情や特性を活かした活動、記念事業を開催した。

★事業遂行の効果

各地区の中で建築士会の広報やアピールを展開した。

- ・佐賀 3 地区 佐賀市景観ウォッチングの部（現地調査・意見発表・意見交換）
塗装ボランティアの部（河川横ガードレール塗装）

- ・ 神埼地区 吉野ヶ里公園周辺清掃活動
- ・ 鳥栖地区 ちびっ子大工さん塾（田代保育園）
- ・ 小城地区 AED 設置場所調査
- ・ 多久地区 多久・小城地区共同ごみ処理場建築現場、多久市マテリアルリサイクルセンター見学会
- ・ 唐津地区 唐津市虹の松原清掃活動
- ・ 伊万里地区 特定空き家勉強会
- ・ 武雄地区 8 月豪雨災害のため中止
- ・ 杵島地区 肥前山口駅周辺清掃及び江北町駅南地区住環境視察研修
- ・ 鹿島地区 建築士会活動紹介、保存建築物の紹介、嬉野高校建築科生徒と土壁実演研修会

(7) 佐賀の建物研究（価値ある建物の調査の保存と記録）

★事業遂行の取り組み

- ・ 8 月豪雨災害における歴史的建造物の水害調査

佐賀県中西部を襲った記録的大雨。

- ・ 被災家屋の状況 全壊家屋 87 棟、大規模半壊 107 棟、半壊 759 棟
一部損壊（浸水以外）24 棟、床上浸水 773 棟
床下浸水約 4,310 棟、非住家半壊以上 279 棟
住家被害累計 6,060 棟（令和 2 年 3 月 11 日現在）

調査期間 令和元年 9 月 23 日

調査箇所 武雄市、大町町、江北町、多久市、小城市

★事業遂行の効果

- ・ 各地区の歴史的建造物をもとに調査、データの資料を作成した。

(8) 地区事業に対する協賛及び助成

★事業遂行の取り組み

入会金・会費徴収事務等に対し、助成を行った。（入会金 2/3 会費 3.0/10）

★事業遂行の効果

各地区事業運営費の一助になった。

(9) 建築士賠償責任保障制度の P R

★事業遂行の取り組み

- ・ 会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・ 会員に対して周知啓発を行った。

(10) 建築士工事賠償責任保障制度の P R

★事業遂行の取り組み

- ・ 会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(12) 地域貢献活動センターの事業推進

★事業遂行の取り組み

- ・まちづくり活動団体を支援するため、助成対象活動団体を募集した。

★事業遂行の効果

下記1団体に助成した。

- ・鳥栖地区建築士会（200,000円）

「ちびっこ大工さん塾10年の歩み」冊子制作

若年層におけるものづくりを楽しむ心を醸成し、建築士を目指す子供の育成を目的に活動をしており、建築士会の知名度向上にも寄与している。

活動を始めて、10年の節目に当たり、これまでの活動を冊子に残し、後世に伝えるために制作をした。

(13) 景観整備機構活動の事業推進

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀市建設部都市デザイン課・・・佐賀市景観形成啓発事業支援業務委託

委託期間：平成31年4月10日～令和2年3月20日

委託料：¥1,199,000-

- ・佐賀県美しい景観づくり交流機会創出事業業務委託「つなぐ佐賀県遺産」

委託期間：令和元年12月13日～令和2年3月13日

委託料：¥540,000-(デザイン、チラシ印刷を含む。)

★事業遂行の効果

- ・佐賀市からの令和元年度受託事業はすべて完了した。

佐賀市と連携し、講演会、受賞作品表彰、パネル展示等を開催することで、建物景観を含め、市民へのアピールが図れた。

応募総数202件、作品総数147件 4件を表彰した。

- ・景観づくり活動団体同士が佐賀県遺産の情報交換交流会を創出し、景観づくり活動の発展に繋げる目的で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(14) 佐賀市クリーク保全利活用推進事業

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀市クリーク保全利活用推進事業として、佐賀独特の風土として築かれた水路網を地域の誇れる遺産として、活用と保全を通じてまちづくりに取り組んでいる団体に助成をした。

助成金 : ￥20,000-

★事業遂行の効果

- ・地域活性化に取り組む団体を支援する地方新聞と共同通信が主催している「第10回地域再生大賞」で、地域を代表する活動に贈られるブロック賞を受賞した。

(15) 拡大協議会の開催

★事業遂行の取り組み

- ・第28回目となる拡大協議会は、「保存と活性 浜宿まちあるき」と題し、重要伝統的建造物群保存地区選定～建造物保存修理～地域活性と保存事業によって活気を取り戻した肥前浜宿のまちあるきをコンセプトに実施した。

主催地区 : 鹿島地区青年委員会

日 時 : 令和元年11月23日(土) 13:00～17:30

意見交換会「肥前屋」 17:30～19:30

場 所 : 鹿島市浜町「漬蔵たぞう」

★事業遂行の効果

- ・各地区から多くの会員の参加があった。会員相互の親睦と意見交換を深めることができ、特に、浜宿の情報発信と若い仲間との交流や研鑽を図ることができた。

参加者 51 名

8 行政、関係団体との協力事業

(1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進

★事業遂行の取り組み

- ・地震時における被災建築物応急危険度判定士派遣体制三者協議
[令和元年7月26日:建設会館]
- ・佐賀県建築審査会 [令和元年8月22日:佐賀県庁特別会議室]
- ・住宅災害説明会 [令和元年9月18日:建設会館]
- ・受託修理相談担当者説明会 [令和元年10月3日:佐賀県庁大会議室]
- ・ふる郷の木づかいプロジェクト木造建築物設計技術者育成・技術支援業務委託(佐賀県)
- ・住宅相談等業務委託(佐賀県)
- ・住宅・建築物耐震化普及啓発事業耐震化伝道師養成・派遣業務委託(佐賀県)
- ・佐賀市景観形成啓発事業支援業務委託(佐賀市)
- ・佐賀県美しい景観づくり交流機会創出事業業務委託(佐賀県)
- ・建築パトロール業務(佐賀市)
- ・被災者支援特設行政相談所(総務省佐賀行政監視行政相談センター)
- ・一級、二級、木造建築士試験業務委託(建築技術教育普及センター)

- ・県下工業高校生設計競技（佐賀の木・家・まちづくり協議会）
- ・佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞（佐賀の木・家・まちづくり協議会）
- ・建築士定期講習実施等業務委託（日本建築士会連合会）
- ・監理技術者講習会（日本建築士会連合会）
- ・二級・木造建築士携帯型免許証明書作成業務（日本建築士会連合会）
- ・既存住宅状況調査技術者講習会（日本建築士会連合会）
- ・一級建築士登録等事務の業務委託（日本建築士会連合会）
- ・建築甲子園（日本建築士会連合会）
- ・建築士法改正に基づく二級・木造建築士登録等事務規定の変更申請（佐賀県）

★事業遂行の効果

- ・地震時の被災建築物応急危険度判定士派遣体制三者会議を含め行政との連携や各市町へ耐震伝道師の派遣、市民や高齢者へバリアフリー化の住宅相談業務等を行うことができた。

特に建築士法改正に基づく二級・木造建築士登録事務規定の変更申請も令和2年2月27日に認可された。

また、令和元年度受託事業の一部事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となったが、その他はすべて完了した。

(2) 一級・二級・木造建築士試験業務の受託業務

★事業遂行の取り組み

- ・一級
 - 学科 令和元年7月28日
 - 受験者 108名（15名合格）
 - 製図 令和元年10月13日
 - 受験者 35名（16名合格）
- ・木造
 - 学科 令和元年7月28日
 - 受験者 2名（1名合格）
 - 製図 令和元年10月13日
 - 受験者 1名（合格なし）
- ・二級
 - 学科 令和元年7月7日
 - 受験者 119名（49名合格）
 - 製図 令和元年9月15日
 - 受験者 67名（28名合格）

★事業遂行の効果

一級・二級・木造試験を業務受託することで、建築士会の醸成とPRに繋がった。

(3) 違反建築防止週間への協力

★事業遂行の取り組み

違反建築防止週間（令和元年10月15日～10月21日）に佐賀市と連携し、公開建築パトロールを10月16日に実施した。

★事業遂行の効果

佐賀市内で公開建築パトロールを実施し、違反建築の防止、工事現場における確認表示の徹底、適切な工事監理の指導ができた。

(4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力

★事業遂行の取り組み

佐賀県安全住まいづくりサポートセンターは、住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を行い、健康で安心な環境整備の推進を図っている。

また、「建築士から見た住宅改修のポイント」住宅改修講座研修会を福祉介護士、福祉職員、建築士の説明会を行った。

さらに、8月豪雨災害時の国土交通省補助事業で住宅相談、住宅応急修理相談、フリーダイヤル相談を地域の建築士会のご協力により行った。

★事業遂行の効果

佐賀県における住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を通じて、県民にわかりやすく住宅に関する情報を提供することにより、県内の住環境のバリアフリー化や耐震化等の相談に対応した。

「建築士から見た住宅改修のポイント」住宅改修講座研修会(令和2年2月21日:いきいき館)を開催した。

8月豪雨災害の各地区建築士会のご協力によって被災者の一助になることができた。

(5) 空家等対策協議会への協力

★事業遂行の取り組み

各市町の空家等対策協議会に建築士会から委員を推薦している。

佐賀市外5市町

★事業遂行の効果

- ・空家等対策協議会が開催された場合は、委員として提案や意見を発信し、関連の相談会等が開催された場合は、会員を派遣している。

鳥栖市空家なんでも相談会

日 時 : 令和2年3月6日 14:00~16:00

場 所 : 鳥栖市役所

派遣人数: 1名

(6) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力

★事業遂行の取り組み

県下工業高校建築設計競技大会、佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞の2事業に取り組んだ。

★事業遂行の効果

- ・建築を学ぶ高校生へ木造住宅の設計を通して、建築への関心や醸成を育むことがで

きた。

- ・佐賀の地域性や市街地の環境・景観に配慮した快適な建築・空間づくりや魅力あるまちづくりを行った建築物の表彰を実施した。

但し、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式典は中止した。

(7) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営及び活動推進

★事業遂行の取り組み

- ・8月豪雨災害における歴史的建造物の水害調査

佐賀県中西部を襲った記録的大雨。

- ・被災家屋の状況 全壊家屋 87 棟、大規模半壊 107 棟、半壊 759 棟
一部損壊（浸水以外） 24 棟、床上浸水 773 棟
床下浸水約 4,310 棟、非住家半壊以上 279 棟
住家被害累計 6,060 棟（令和2年3月11日現在）

調査期間 令和元年9月23日

調査箇所 武雄市、大町町、江北町、多久市、小城市

★事業遂行の効果

- ・各地区の歴史的建造物をもとに調査、データの資料を作成した。

(8) 危機管理対策部会の設置及び運営

★事業遂行の取り組み

○危機管理対策部会

- ・災害対策勉強会「佐賀の災害への備えと住まい」

開催日時：令和2年1月10日（金）13：30～16：45

佐賀県周辺の活断層と地震防災上の課題外3題について、専門家の勉強会を開催。

○応急危険度判定士の緊急時連絡網の派遣体制整備への三者会議

佐賀県との協定を基に応急危険度判定士派遣体制整備の会議を開催した。

★事業遂行の効果

- ・佐賀県周辺の活断層、風水害への対応、減災、防災の知識が得られた。
- ・佐賀県で起こりうる災害について、専門家の知見や最近の災害について一部建築士会会員が講師となり、講演を行った。
- ・応急危険度判定士の緊急時派遣制度の三者の役割及び派遣体制の協議を行った。

(9) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進

★事業遂行の取り組み

平成31年4月から令和元年9月まで募集を行った。（公益社団法人日本建築士会連合会主催）県内4校の4作品の応募があり、昨年度が2校だったので、各工業高校の力の入れようが違ってきていた。

また、各学校の作品は、甲乙つけがたい作品が多く、審査委員を悩ませた。

結果的には、塩田工業高校の『塩田津 BASE』を佐賀県代表として選考し、公益社団法人日本建築士会連合会に推薦した。

★事業遂行の効果

建築士を目指す高校生への涵養が図れた。

また、応募作品の塩田工業高校『塩田津 BASE』が奨励賞を受賞した。

(10) 耐震伝道師の事業推進

★事業遂行の取り組み

佐賀県建築住宅課からの委託を受け実施をした。市町の求めに応じ、耐震伝道師を派遣し、木造住宅の耐震化の必要性を県民に啓発、耐震化を図る事業を行った。

委託期間 : (変更前) 平成 31 年 4 月 22 日～令和 2 年 3 月 16 日

: (変更後) 平成 31 年 4 月 22 日～令和 2 年 3 月 27 日

委託料 : (変更前) ￥1,202,300-

: (変更後) ￥ 496,100-

★事業遂行の効果

市町からの要請に応じて、耐震伝道師を派遣していたが、契約の派遣件数より下回ったため、減額契約となった。

耐震伝道師派遣家屋においては、耐震化について理解を示された。

当初派遣件数 80 件

実績派遣件数 33 件

(11) 「佐賀県在宅生活サポートセンター」での住宅相談推進

★事業遂行の取り組み

佐賀県建築住宅課からの委託を受け実施をした。

住宅のバリアフリーを広く県民に周知するとともに、安心して住宅の取得やリフォームに取り組めるよう佐賀県在宅生活サポートセンター（いきいき館）にサポート一建築士を毎週水曜日、日曜日に常駐させて相談に応じた。

委託期間 : 平成 31 年 4 月 8 日～令和 2 年 3 月 30 日

委託料 : ￥3,395,700-

相談日数 : 100 日

★事業遂行の効果

佐賀県在宅生活サポートセンター（いきいき館）に毎週水曜日、日曜日サポーター建築士を常駐させて、バリアフリー住宅の説明や電話での相談に応じた。

事業は、滞りなく終了した。

報告事項(3)

佐賀県知事

山口 祥義 殿

法人の名称 一般社団法人佐賀県建築士会

代表者の氏名 犬塚 敏治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり 令和 元 年度（平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1:法人の基本情報】

法人コード	A014752
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンホウジンサガケンケンチクシカイ				
法人の名称	一般社団法人佐賀県建築士会				
主たる事務所の住所及び連絡先					
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等		補足住所
	840-0041	佐賀県	佐賀市城内2丁目2番37号		
代表電話番号	0952-26-2198		内線		FAX番号 0952-26-2248
代表電子メールアドレス	LEE07657@nifty.ne.jp				
ホームページの有無	有				
ホームページアドレス	http://kshikai-saga.o.oo7.jp/				
代表者の氏名	犬塚 敏治				
事業年度	04 月 01 日～ 03 月 31 日				
事業の概要	本会は、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善を図り、会員相互の和親協力等を講じ、もって公共の福祉、地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする。				

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 元 年度(平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	19,518,265 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	16,190,099 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	13,262,096 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	6,735,244 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	3,807,241 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	3,328,166 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 [※]	
計画作成時点では事業収益に対応する消費税分を考慮しておらず、消費税相当分を租税公課として処理し、公益目的支出の額に含めました。今後の事業規模を鑑みても、実施期間に関しては影響しないと考えます。	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和7年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円
公益目的収支差額	10,200,366 円	13,262,096 円	11,900,427 円	16,190,099 円	10,200,366 円
公益目的支出の額	10,424,061 円	7,126,308 円	10,424,061 円	6,735,244 円	10,424,061 円
実施事業収入の額	8,724,000 円	3,859,889 円	8,724,000 円	3,807,241 円	8,724,000 円
公益目的財産残額	9,317,899 円	6,256,169 円	7,617,838 円	3,328,166 円	5,917,777 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(2)[公益目的支出計画実施報告書]

(事業単位ごとに作成してください。)

【実施事業(継続事業)の状況等】

事業番号		事業の内容
継	1	地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
別紙のとおり	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	10,424,061 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	8,724,000 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
別紙のとおり	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	6,735,244 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	3,807,241 円
③ ①-②の額	2,928,003 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	6,735,244 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	3,807,241 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^ア	
計画作成時点では事業収益に対応する消費税分を考慮しておらず、消費税相当分を租税公課として処理し、公益目的支出の額に含めました。今後の事業規模を鑑みても、実施期間に関しては影響しないと考えます。	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ²⁾	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ²³⁾
受講料	157,000 円	157,000 円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の受講収入であり、全額実施事業収入である。
委託金収入	3,228,241 円	3,228,241 円	委託を受けて行う講習会等事業、県下工業高校等設計競技及び講習会、研修会事業の委託金収入であり、全額実施事業収入である。
受取民間助成金	200,000 円	200,000 円	各地区単位でのイベント活動、講習会に対する助成金であり、全額実施事業収入である。
雑収益	222,000 円	222,000 円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の雑収益であり、全額実施事業収入である。
	円	円	
計	3,807,241 円	3,807,241 円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ²⁴⁾
その他	6,735,244 円	6,735,244 円	異なる費用科目がないため(1)(2)は同額である。
	円	円	
計	6,735,244 円	6,735,244 円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

別表A〔公益目的支出計画実施報告書〕

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注1}
該当なし

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注2}
該当なし

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したものうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
	該当なし	円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円

(2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
	該当なし	円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの^注

番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
	該当なし	円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

注：算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のままにしてください。

報告事項(4)

令和2年度事業実施計画

建築士の資質の維持・向上に取り組み、建築士会の財政健全化に努めるとともに、公共に資する活動を掲げ、建築士の社会的地位の向上と建築文化の振興を進め、災害復旧支援の整備を図る事業を以下のとおりとする。

事業名

1 組織に関する事業

- (1) 組織の強化に関する事業
 - ① 会員増強
 - ② 青年建築士、女性建築士の組織の強化
 - ③ 賛助会員の拡大
 - ④ 各地区事務担当者会議
- (2) 新公益法人会計基準への適格な対応
- (3) 会員相互の親睦推進

2 建築士制度等に関わる事業

- (1) 建築士法改正関連の政省令への対応
- (2) 建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施
 - ※日本建築士会連合会へ免許証明書作成依頼
 - ※建築行政情報センターへデータ管理委託
- (3) 専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進
- (4) 建築士免許証明書等の提示義務化によるカードの作成業務推進

3 継続能力開発（CPD）に関わる事業

- (1) 全建築士を対象とした継続能力開発の推進
- (2) 行政及び他団体との協力体制の確立

4 建築士の資質向上

- (1) 建築士に課せられる定期講習会の開催
- (2) 法制度改正に伴う講習会の開催
- (3) 建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催
- (4) 建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催
- (5) 会員の「既存住宅状況調査技術者講習」開催

5 表彰

- (1) 国家褒章、国土交通大臣表彰、知事表彰、連合会表彰
- (2) 士会、功労者及び永年会員表彰

6 広報、情報に関する事業

- (1) 連合会、情報ネットワークの活用
 - インターネットのホームページの更新と情報、広報の提供

- (2) 会報誌の発行（ホームページ掲載）
- (3) 会員名簿の発行（各地区へCD ファイル配布）

7 会員の活動に関する事業

- (1) 建築士集会への参加
 - ・「全国大会」広島大会 11/14
 - ・「九州ブロック建築士の集い」鹿児島大会 12/14
- (2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応
- (3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進
- (4) まちづくり情報交流等の推進
- (5) 見学会及び研修会の開催
- (6) 建築士の日「7月1日」行事の推進
- (7) 佐賀の建物研究（価値ある建物の調査の保存と記録）
- (8) 地区事業に対する協賛及び助成
- (9) 建築士賠償責任保険制度のPR
- (10) 建築士工事賠償責任制度のPR
- (11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR
- (12) 地域貢献活動センターの事業推進
- (13) 景観整備機構活動の事業推進
- (14) 佐賀市クリーク保全利活用推進事業
- (15) 拡大協議会の開催

8 行政、関係団体との協力事業

- (1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進
- (2) 1級・2級・木造建築士試験業務の受託業務
- (3) 違反建築防止週間への協力
- (4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力
- (5) 空家等対策協議会への協力
- (6) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力
 - ① 住宅月間事業への協力
 - ② 地域住宅事業への協力
 - ③ 県下工業高等学校設計競技の実施
 - ④ 佐賀の木・家、リフォーム・まちづくり賞受賞作品見学会
- (7) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会」の運営及び活動推進
 - ・ヘリテージマネージャー講習会の実施
- (8) 危機管理対策部会の設置及び運営
- (9) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進
- (10) 耐震伝道師の事業推進
- (11) 「佐賀県在宅生活サポートセンター」での住宅相談推進

報告事項(5)

一般社団法人 佐賀県建築士会

収支予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位 円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	90,000	90,000	0
正会員受取会費	12,283,200	12,441,600	▲158,400
準会員受取会費	537,600	547,200	▲9,600
賛助会員受取会費	730,000	720,000	10,000
支部賛助受取会費	31,320	34,800	▲3,480
事業収益	2,547,900	1,682,700	865,200
受講料	2,618,800	3,076,600	▲457,800
委託金収入	16,726,700	11,298,040	5,428,660
事務手数料収入	808,220	816,040	▲7,820
受取民間助成金	100,000	100,000	0
受取利息	0	0	0
雑収益	829,990	326,980	503,010
経常収益計	37,303,730	31,133,960	6,169,770
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	5,508,324	5,508,324	0
福利厚生費	863,656	863,656	0
臨時雇賃金	268,000	235,500	32,500
広告宣伝費	209,130	157,492	51,638
旅費交通費	1,512,680	1,964,850	▲452,170
通信運搬費	658,977	534,225	124,752
租税公課	520,440	518,440	2,000
消耗品費	876,826	728,644	148,182
リース料	565,765	562,726	3,039
新聞図書費	520,320	150,650	369,670
食糧費	147,780	129,236	18,544
印刷製本費	352,204	402,200	▲49,996
賃借料	862,962	837,962	25,000
諸謝金	4,673,500	4,193,900	479,600
委託費	5,176,039	1,452,000	3,724,039
支払負担金	3,840,080	3,878,360	▲38,280
支払助成金	4,536,240	4,619,600	▲83,360
保険料	12,495	171,400	▲158,905
渉外費・交際費	172,500	40,000	132,500
会議費	1,192,499	0	1,192,499
減価償却費	17,656	0	17,656
雑費	1,154,383	1,180,449	▲26,066
管理費			
給与手当	891,676	891,676	0
福利厚生費	139,820	139,820	0
広告宣伝費	33,870	25,508	8,362
旅費交通費	135,680	233,020	▲97,340
通信運搬費	73,686	71,589	2,097
租税公課	83,360	83,360	0
消耗品費	109,876	109,876	0

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
リース料	91,607	91,106	501
食糧費	24,000	24,000	0
印刷製本費	2,796	20,000	▲17,204
賃借料	99,238	99,238	0
保険料	2,045	15,350	▲13,305
渉外費・交際費	65,000	65,000	0
会議費	184,961	926,106	▲741,145
減価償却費	2,879	20,535	▲17,656
雑費	34,917	34,355	562
経常費用計	35,617,867	30,980,153	4,637,714
評価損益調整前経常増減額	1,685,863	153,807	1,532,056
固定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,685,863	153,807	1,532,056
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,685,863	153,807	1,532,056

【特記事項】

1. 共通経費は配賦しております。

第2号議案

役員改選議決の件

第2号議案

役員改選

役員(理事・監事)の選出について

一般社団法人佐賀県建築士会定款第12条第1項に該当

- ・理事及び監事は、理事会の決議を経て別に定める規程により候補者を選出し、当該候補者の中から総会の決議により選任する。

一般社団法人佐賀県建築士会施行規則第8条第1項に該当

- ・理事の数は、会員名簿に記載された住所地により各市町別等に区分し、正会員数の按分に応じて、理事会において決定する。但し、県建築住宅課職員、青年委員長、女性委員長の各1名を理事とする。

一般社団法人佐賀県建築士会施行規則第8条第2項に該当

- ・監事は、役員の推薦により候補者2名を選出する。

令和2・3年度 佐賀県建築士会各地区選出の理事・監事候補者名簿(案)

地区名	氏 名	地区名	氏 名
佐賀東	※ 佐 藤 秀 樹	唐 津	※ 山 田 俊 明
	中 野 武 志		中 江 貢
	原 口 美 和		川 添 忠 司
	永 石 洋 幸		平 野 直 人
佐賀南	※ 小 島 啓		中 山 美 和
	犬 塚 敏 治	伊万里	※ 松 永 真 治
	三 原 ユキ江		清 水 耕一郎
	手 塚 靖 彦		福 母 秀 一
佐賀北	※ 城 島 正 信	武 雄	※ 中 山 伸 生
	山 口 美由起		松 尾 英 昭
	野 口 淳 史	杵 島	※ 川 崎 英 明
	川 崎 康 広	鹿 島	※ 馬 場 泰 造
神 埼	※ 石 松 博 孝		橋 本 直
鳥 栖	※ 江 島 信 行	建築住宅課	諸 石 知 啓
	坂 口 義 孝	青年委員長	福 田 泰 之
	能 富 素 江	女性委員長	早 田 ル ミ
	高 尾 和 久	監 事	高 尾 明 夫
小城・多久	※ 川 浪 良 紀	監 事	池 上 勉
	辻 正 義	※印 地区会長	

